

富士通アドバンストエンジニアリング

＜ 社長挨拶

＜ 企業情報

＜ 事業内容

▼ プレスリリース

＜ トピックス

＜ ソリューション＆サービス

＜ 製品情報

＜ 新たなイノベーションへのアプローチ

＜ サポート情報

＜ 製品カタログダウンロード

プレスリリース 2018年

プレスリリースを掲載しています。発表日の午前11時にアップしますが、諸事情により若干の遅れがある場合はご了承下さい。

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容、お問い合わせ先などは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

2018年

- 2018年12月10日
[太陽電池センサー付きビーコンを活用した実証実験で工場内作業者動線の最適化を検証](#)
- 2018年10月2日
[イノベティブな組織作りを支援するAI会議改革ソリューションの実証実験を開始](#)
- 2018年9月26日
[データダイオードをOSレスで実現する通信制御モジュールを開発](#)
- 2018年9月19日
[「フードディストリビューション2018」にウェアラブル端末を活用したデジタルピッキングシステムを出展](#)
- 2018年6月29日
[役員人事について](#)
- 2018年3月29日
[印刷セキュリティソリューション「PrintBarrier4」を販売開始](#)
- 2018年3月20日
[役員人事について](#)
- 2018年3月14日
[デジタル技術を活用した、原材料の在庫量計測の実証実験を開始](#)
- 2018年3月2日
[代表取締役役人事について](#)

バックナンバー

[2019年](#) | [2018年](#)
| [2017年](#) | [2016年](#) | [2015年](#) | [2014年](#) | [2013年](#) | [2012年](#) | [2011年](#) | [2010年](#) | [2009年](#) | [2008年](#)

[ページの先頭へ](#) 

富士通アドバンストエンジニアリング

＞ 社長挨拶

＞ 企業情報

＞ 事業内容

▼ プレスリリース

＞ トピックス

＞ ソリューション&サービス

＞ 製品情報

＞ 新たなイノベーションへのアプローチ

＞ サポート情報

＞ 製品カタログダウンロード

PRESS RELEASE

【実証実験】

2018年12月10日

富士通フロンテック株式会社
株式会社富士通アドバンストエンジニアリング太陽電池センサー付きビーコンを活用した実証実験で
工場内作業員動線の最適化を検証

富士通フロンテック株式会社（注1）（以下、富士通フロンテック）と、株式会社富士通アドバンストエンジニアリング（注2）（以下、富士通アドバンストエンジニアリング）は、両社が持つIoTソリューションを活用した共創の一環として、富士通フロンテック製「太陽電池センサー付きビーコン」、「センサープラットフォーム（クラウド）」、および富士通アドバンストエンジニアリング製「GLOVIA ENTERPRISE MES Smart Shop-Floor」を組み合わせ、工場内のピッキング作業に係る動線分析ソリューションの実証実験を富士通フロンテック新潟工場（注3）で本日より開始します。

本実証実験を通じて、工場や倉庫など様々な環境において電源不要であることを活かした「太陽電池センサー付きビーコン」の最適な設置および運用ノウハウを蓄積します。また、「GLOVIA ENTERPRISE MES Smart Shop-Floor」と「太陽電池センサー付きビーコン」を連携させた動線分析の手法を検証します。これにより、工場や倉庫等の動線分析ソリューションのビジネス拡大を目指します。

実証実験の概要

1. 実施期間

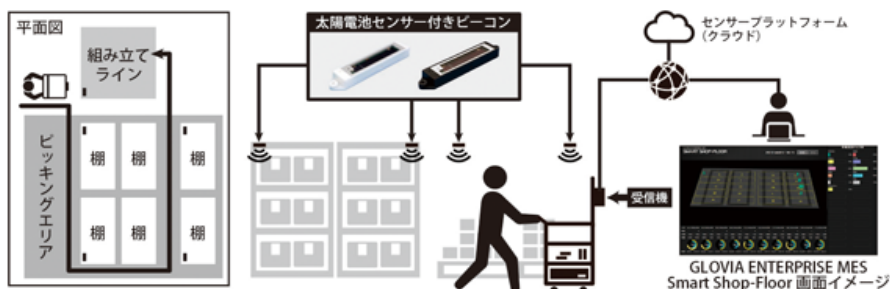
2018年12月10日（月曜日）～2018年12月14日（金曜日）

2. 実施場所

富士通フロンテック 新潟工場

3. 実証内容

- ピッキングエリアと組み立てラインに合計20カ所へ「太陽電池センサー付きビーコン」を設置。また、ピッキング台車に受信機を設置。
- 作業員がピッキング台車を使用してピッキングしている場所をビーコンの位置情報をもとに検知。
- 位置情報データをセンサープラットフォーム（クラウド）で集約。
- 「GLOVIA ENTERPRISE MES Smart Shop-Floor」でピッキング台車の位置情報を可視化。動線情報を分析し、ピッキングの効率化を図る。



4. 実証実験に活用した両社ソリューションの特長

1. 太陽電池センサー付きビーコン/センサープラットフォーム



- 太陽電池搭載で、外部電源が不要
太陽電池のみの発電で動作可能なため、外部電源の準備や配線等が不要になりフレキシブルな運用に対応。
- 低照度環境対応で利用用途が拡大
低照度（50lx）（注4）環境対応により、屋外はもとより照明を抑えた倉庫や工場等、屋内での様々な用途で利用可能。
- 蓄電機能により夜間や消灯時でも動作可能
蓄電デバイスを搭載しているため、夜間や消灯時などの無光源時でも連続で長時間稼働（満充電時：約30時間）を実現。
幅広い現場に対応。
- 温湿度・照度センサーによる環境センシング
温湿度・照度センサーを搭載し、周囲の環境をセンシング可能。
（センサーは用途に応じてカスタマイズ可能）
- 小型ボディで多機能を実現
123mm×24mm×12mmという小型ボディに、太陽電池と蓄電デバイス、複数センサーの搭載を実現。
- センサープラットフォームによるデータ収集・データ管理
ビーコンのセンサー情報、位置情報等をクラウドへ収集し、管理を実施。

2. GLOVIA ENTERPRISE MES Smart Shop-Floor

- リアルタイムにデータを収集・集約・可視化する3つの機能を提供
 - (1) 製造現場の人・物のセンシングデータを取り込むインターフェース機能
 - (2) センシングデータを蓄積するデータベース機能
 - (3) データベースのセンシングデータを可視化するBI（Business Intelligence）機能
- 様々な現場での課題改善に向けた、製造現場における生産方式に対応した標準テンプレート3種（ライン型、セル型、ジョブショップ型）を提供
- 作業進捗の可視化も、作業者に意識させることなく情報収集が可能

[ページの先頭へ](#)

関連Webサイト

- [GLOVIA ENTERPRISE MES Smart Shop-Floor紹介サイト](#)

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

注釈

注1：富士通フロンテック株式会社

本社 東京都、代表取締役社長 五十嵐 一浩

注2：株式会社富士通アドバンスエンジニアリング

本社 東京都、代表取締役社長 林 恒雄

注3：新潟工場

新潟県燕市吉田東栄町

注4：50lx（ルクス）

JIS照明基準では、企業の事務室などは750lx以上を推奨照度としています。

50lxは屋内非常階段相当の明るさ。

以上

本件に関するお問い合わせ


富士通フロンテック株式会社

ビジネス企画推進本部 ビジネス推進統括部 デジタルフロント営業部

☎ 電話: 042-377-0445（直通）

受付時間: 9時00分～17時00分（土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く）

株式会社富士通アドバンスエンジニアリング
コミュニケーション推進室

 電話: 03-5324-1600（直通）

受付時間: 9時00分～17時00分（土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く）

 fae-promotion@cs.jp.fujitsu.com

[ページの先頭へ](#) 

[個人情報保護ポリシーについて](#) [サイトマップ](#) [当社へのお問い合わせ](#) [利用条件](#)

Copyright 2008 - 2021 FUJITSU ADVANCED ENGINEERING LIMITED

[富士通ホームへ](#) 

富士通アドバンストエンジニアリング

＜ 社長挨拶

＜ 企業情報

＜ 事業内容

＜ プレスリリース

＜ トピックス

＜ ソリューション&サービス

＜ 製品情報

＜ 新たなイノベーションへのアプローチ

＜ サポート情報

＜ 製品カタログダウンロード

PRESS RELEASE

【実証実験】

2018年10月2日

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング
株式会社フューチャーマネジメントアンドイノベーションコンサルティングイノベティブな組織作りを支援する
AI会議改革ソリューションの実証実験を開始

～知的生産性の高い会議状態を検証～

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：林恒雄、以下：FAE）と株式会社フューチャーマネジメントアンドイノベーションコンサルティング（本社：東京都港区、代表取締役CEO：大岩 和男、以下：FMIC）は、イノベティブな組織作りを支援し、働き方改革を促進するAI会議改革ソリューションの実証実験を10月2日より開始します。

本実証実験は、FAEのAIやIoT技術の知見により「いつ、誰が、どのような姿勢・表情で、何を発言したのか」等、会議出席者の言動や全体的な雰囲気やデジタル化し、会議の知的生産性を分析します。その分析結果の妥当性をFMICの会議メソッド（注1）による改善手法と成果分析等で比較検証します。

今後、本実証実験を通して、AI会議改革ソリューションの2018年度のサービス開始に向けて共同で進めていきます。

背景

FAEは2018年6月に部門間のコミュニケーションや各社員の働き方特性を可視化し、生産性・創造性向上につながる働きやすい職場作りを支援する「ロケーションプラットフォーム EXBOARD for Office（注2）」を販売開始し、オフィスの働き方改革を提案しています。

FMICは企業の戦略立案・実行プロジェクトにおいて、効果的な創発ワークショップやコラボレーションコーチング手法の開発・実践を行ってきました。現在までに200社以上の企業で導入・活用されており、チーム力強化や組織のコミュニケーション改善に貢献してきています。

FAEとFMICは、企業活動において1日の業務で大きな割合を占める「会議」「ミーティング」に着目し、限られた就業時間を有意義に活用する「知的生産性の高い会議・ミーティング」が働き方改革および企業改革に不可欠なポイントであると考え、共同で検討を開始しました。

両社は、今回の実証実験を通じて、AI会議改革ソリューションの有効性を検証し、イノベティブな組織づくりを支援するサービスの創出を目指します。

[ページの先頭へ](#)

実証実験の概要

1. 実施期間

2018年10月2日（火曜日）から2018年12月28日（金曜日）

2. 実施場所

F-Lab（注3）ご参加企業のモデル職場やモデルワークショップ

3. 実証内容

- 会議出席者や全体の状況を画像、音声、会議室の環境をセンシングし、AIを用いてパラメータ化
- AIにより会議状態を「共創（Co-creation）、共鳴（Collaboration）、共感（Discussion）、共有（Sharing）、内職・伝達（Partition）の5つのカテゴリに分類

3. FMICの会議メソッドと出席者のアンケートに基づき即効性のある改善サイクルを実施
4. 運用法やツールの使いやすさ検証

4. 見込める効果

1. 企業と人の成長につながる会議のあり方を明確化
2. 創造的で効果的に事業成長につながる会議革新
3. 革新人材強化とチームビルディング

予備実験においては会議の知的生産性が2～10倍に向上しています

[ページの先頭へ](#)

関連Webサイト

- [ロケーションプラットフォーム EXBOARD for Office 紹介サイト](#)
- [株式会社フューチャーマネジメントアンドイノベーションコンサルティング](#)

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

注釈

注1：FMICの会議メソッド

1. 創造的な会議状態診断法（共創、共鳴、共感、共有、内職・伝達のレベル区分）
2. ビジュアル・コミュニケーション法（全員発言・全員主役のミーティング）
3. 会議リーダーのコーチング力向上（リーディング力・デシジョン力等）
4. 職場の心理的安全性を高めるマネジメント（未来思考・ポジティブ思考等）

注2：ロケーションプラットフォーム EXBOARD for Office

位置測定技術を活用して、社員の位置情報やオープンスペースの利用状況などをリアルタイムに可視化します。取得したデータに組織情報などをかけ合わせることで、部門間のコミュニケーションや各社員の働き方特性を可視化し、生産性・創造性の向上につながる働きやすい職場づくりや、ワーク・ライフ・バランスの実現を支援します。

注3：F-Lab

FMIC未来はじめ研究所が主催するセミオープン型の新事業研究会。2017年から開始し、これまでに約50社が参加し、各社の事業開発加速に貢献しています。

以上

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング
コミュニケーション推進室

☎ 電話: 03-5324-1600（直通）

✉ fae-promotion@cs.jp.fujitsu.com

株式会社フューチャーマネジメントアンドイノベーションコンサルティング
未来はじめ研究所

☎ 電話: 03-3459-8178

✉ info@fmic.jp

[ページの先頭へ](#)

富士通アドバンスエンジニアリング

＞ 社長挨拶

＞ 企業情報

＞ 事業内容

▼ プレスリリース

＞ トピックス

＞ ソリューション&サービス

＞ 製品情報

＞ 新たなイノベーションへのアプローチ

＞ サポート情報

＞ 製品カタログダウンロード

PRESS RELEASE

2018年9月26日

株式会社富士通アドバンスエンジニアリング

データダイオードをOSレスで実現する通信制御モジュールを開発

～テロ対策特殊装備展（SEECAT）'18に出演～

株式会社富士通アドバンスエンジニアリング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：林恒雄、以下 当社）は、外部ネットワークから侵入不可能なデータダイオードをOSレスで実現する通信制御モジュールを開発しました。

本モジュールは、OSやCPUを使用しないことでソフトウェアによる脆弱性リスクを完全に排除します。加えて、信号線を物理的に切り離し片方向通信に制限することで、堅牢性の高い通信を実現します。このモジュールを制御システムセキュリティ装置に組み込み、実用化に向けて取り組んでいます。

なお、通信制御モジュールの年内販売開始に先駆けて、10月10日（水曜日）～12日（金曜日）に東京ビッグサイトにて開催される、国内唯一テロ対策に特化した展示会、テロ対策特殊装備展（SEECAT）'18に出演します。

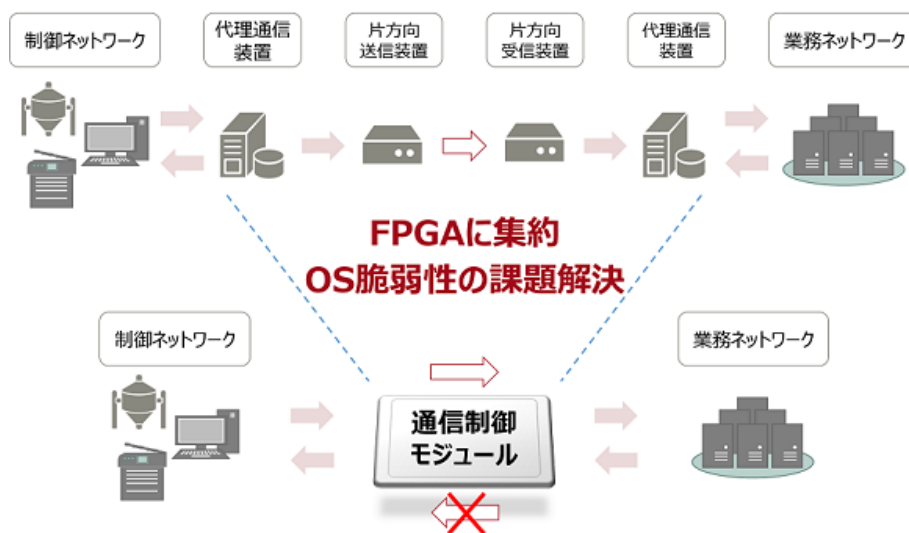
開発の背景

国際的に重要インフラ／社会インフラなどの制御システムのIoT化が進んでいます。従来、このような制御システムは外部とは接続されないクローズした環境にあり、サイバー攻撃を受け難いと考えられていました。しかし、IoTの進展に伴い、汎用OSや標準プロトコルの採用による外部ネットワークとの接続が主流となりサイバー攻撃を受ける危険性が高まっています。海外では石油プラントや核施設などが大きな被害を受けた事例もあり、日本でも2020年の東京オリンピックを前にサイバー攻撃の急増が懸念されています。対策として、広く使われているのがファイアウォールと呼ばれるソフトウェアですが、現実には設定の抜け道をくぐって侵入されており、破られてはセキュリティパッチを当てるイタチごっこが続いています。当社は、このような状況下で、ソフトウェアの脆弱性リスクがない通信制御モジュールの開発に取り組みました。

モジュールの特長

1. ダイオードモードによる完全片方向通信機能
 - 物理的に制御機器への経路を遮断することで、外部ネットワークからの侵入を100%防止
2. 経産省 他の制御セキュリティ規制に準拠
 - 国内でも規制化が進む制御システムセキュリティ規制の要求事項を網羅
3. FPGA（注1）による通信制御
 - OSやソフトウェアへの攻撃に対する脆弱性リスクを完全に排除

制御システムセキュリティ 導入のイメージ



展示会開催概要

名称	テロ対策特殊装備展(SEECAT)'18 公式サイト
会期	2018年10月10日（水曜日）～12日（金曜日） 10時00分～17時00分
会場	東京ビッグサイト 〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1 会場アクセス
出展ブース	西ホール 2U15
入場条件	招待券の持参者、またはWEB入場審査通過者のみ。 ※ただし、審査通過者は入場時に顔写真付公的身分証の提示が必要 ※WEB入場申請の内容によって、入場不可の場合あり ※入場無料

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

注釈

注1： **FPGA**
Field Programmable Gate Arrayの略
論理回路で構成されたロジックデバイス

以上

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通アドバンスドエンジニアリング
コミュニケーション推進室
 電話: 03-5324-1600（直通）
 fae-promotion@cs.jp.fujitsu.com

[ページの先頭へ](#)

富士通アドバンストエンジニアリング

＜社長挨拶＞

＜企業情報＞

＜事業内容＞

＜プレスリリース＞

＜トピックス＞

＜ソリューション＆サービス＞

＜製品情報＞

＜新たなイノベーションへのアプローチ＞

＜サポート情報＞

＜製品カタログダウンロード＞

PRESS RELEASE

2018年9月19日

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング

「フードディストリビューション2018」にウェアラブル端末を活用したデジタルピッキングシステムを出展


～ハンズフリーにより、生産性を落とさず、作業品質の向上を実現～

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：林恒雄）は、9月26日（水曜日）から28日（金曜日）にかけて開催される「フードディストリビューション2018」に出展します。

今回で第2回目を迎える「フードディストリビューション2018」は、製造・物流現場での課題を抱えた食品関連企業にフォーカスした専門展です。

当社ブースでは、ハンズフリーにより、従来の生産性を落とさず、作業品質の向上を実現するウェアラブル端末を活用したデジタルピッキングシステムを出展します。ご来臨賜りますようお願い申し上げます。

展示会開催概要

名称	フードディストリビューション (FD) 2018 
会期	2018年9月26日（水曜日）～28日（金曜日） 10時00分～17時00分
会場	東京ビッグサイト 東ホール 〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1 会場アクセス 
主催	（一社）日本加工食品卸協会  （一財）食品産業センター 

システム概要

今回出展するウェアラブル端末を活用したデジタルピッキングシステムは、従来の出荷支援アプリケーションであるデジタルピッキングシステムの生産性を落とさず、商品バーコードのスキャン検品により誤出荷を撲滅します。なお、日々変動する物量に合わせてウェアラブル端末のモード切り替えにより、1つのオリコン（注1）での複数名の同時作業を可能にします。

本システムの特長

1. ウェアラブル端末によるハンズフリー検品

- ハンズフリーにより、ピッキングとスキャン検品の2つの作業を同時に行うことができ、従来のデジタルピッキングシステムの生産性を落とさず作業品質の向上を実現します。

2. 複数名の同時作業に適した2つのモード

- 応援者モードに設定すると、1つのオリコンを複数名で作業することが可能です。
- 表示器無しモードでは、表示器を用いず、1ブロック内を複数名で作業します。

3. ピッキング作業の見える化

- ピッキング作業実績ログ（数量、作業時間、ミス率など）を出力し、ピッキング作業の見える

化に繋がります。

デモイメージ

受入

保管

ピッキング

検品

出荷

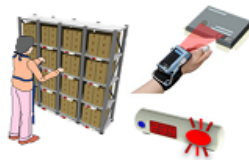
①作業指示

上位システムより指示受信



②ピッキング&検品

デジタル表示器の指示に従いピッキング
バーコードスキャンによる検品



③出荷エリアへ搬送



商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

注釈

注1：オリコン

折畳みコンテナ。保管時等の物品を収納しない時には、簡単に折り畳んだり分解することで容積が小さくなり、使用する際には組み立てることで、リユースを可能とした構造の箱形の輸送容器。

以上

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通アドバンスエンジニアリング
コミュニケーション推進室

☎ 電話: 03-5324-1600 (直通)

✉ fae-promotion@cs.jp.fujitsu.com

[ページの先頭へ](#)

富士通アドバンスドエンジニアリング

＞ 社長挨拶

＞ 企業情報

＞ 事業内容

▼ プレスリリース

＞ トピックス

＞ ソリューション&サービス

＞ 製品情報

＞ 新たなイノベーションへのアプローチ

＞ サポート情報

＞ 製品カタログダウンロード

PRESS RELEASE

2018年6月29日

株式会社富士通アドバンスドエンジニアリング

役員人事について

本日開催された定時株主総会において、下記の役員人事が決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 取締役【重任】

代表取締役社長	林 恒雄	
常務取締役	小泉 良紀	
常務取締役	志渡澤 和典	
取締役	瀬戸口 信	
取締役	古田 信二	
取締役	石原 和典	
取締役	田上 正史	
取締役	後藤 彰一	
取締役	渡邊 修	
取締役（非常勤）	小関 雄一	（富士通株式会社 執行役員）
取締役（非常勤）	東 純一	（富士通株式会社 執行役員）

2. 監査役【新任】

監査役	磯部 武司	（富士通株式会社 執行役員）
-----	-------	----------------

加藤 和彦氏は本日付で監査役を退任いたしました。

以上

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容、お問い合わせ先などは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

[ページの先頭へ](#)

富士通アドバンストエンジニアリング

＞ 社長挨拶

＞ 企業情報

＞ 事業内容

▼ プレスリリース

＞ トピックス

＞ ソリューション&サービス

＞ 製品情報

＞ 新たなイノベーションへのアプローチ

＞ サポート情報

＞ 製品カタログダウンロード

PRESS RELEASE

2018年3月29日

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング

印刷セキュリティソリューション「PrintBarrier4」を販売開始

～イメージログおよび識別情報付与により、紙媒体からの情報漏えい対策を強化～

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：豊島雅博）は、印刷セキュリティソリューション「PrintBarrier」の新バージョンとして「PrintBarrier4」を開発し、本日より販売を開始します。

本製品は、パソコンにインストールするだけで、プリンタに依存することなく印刷物のセキュリティを強化するソリューションです。「PrintBarrier4」では、従来の印刷ログ取得や印刷情報の強制印字機能に加え、イメージログの取得や印刷物への識別情報強制付与による印刷情報の追跡などのセキュリティ機能を強化しました。

これにより、万が一の際の状況把握や原因究明に向けた迅速な対応を支援するとともに、ユーザーの印刷物に対するセキュリティ意識のさらなる向上を図ります。

本製品の特長

PrintBarrierは、「印刷ログ取得」、「透かし印刷」、「ログ情報の強制印字」、「印刷実績管理」など、日常業務で行われる印刷における「セキュリティ」や「コスト削減・環境対策」といった課題解決を支援するソリューションです。

本製品を含むBarrierシリーズは、端末の操作制限やメール誤送信防止、物品管理などの各種情報漏えい対策として2000年の発売開始以来、約100万本以上を出荷しています。金融、公共、製造、流通などの様々な分野で利用されており、企業の情報管理を担う管理者の運用が容易になると評価いただいております。

PrintBarrier4で強化されたポイント

印刷内容をイメージログとして取得可能

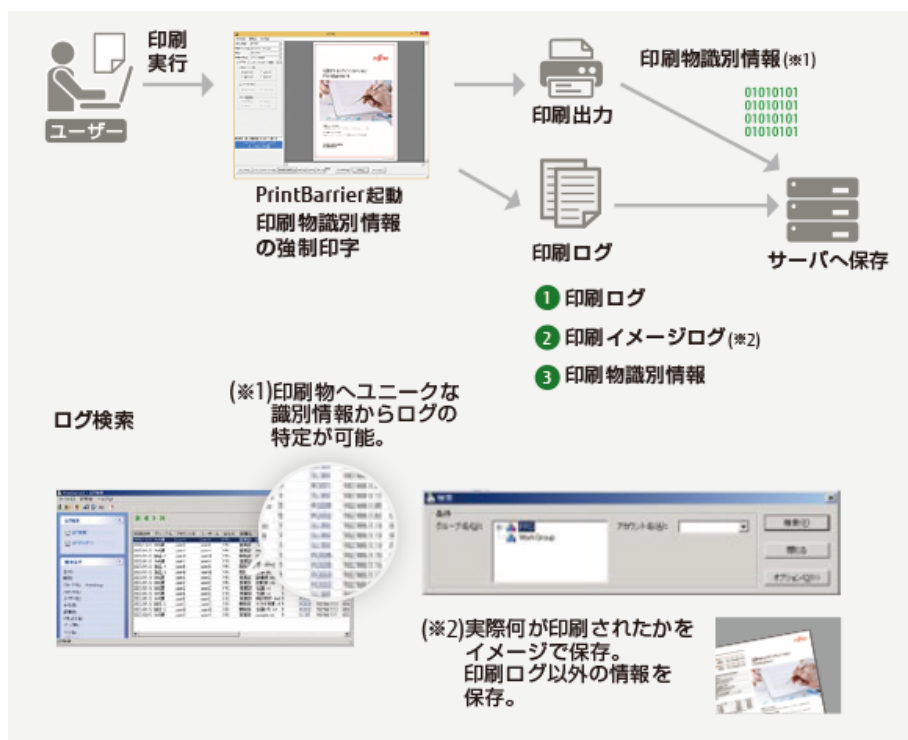
「ユーザー名」や「ファイル名」・「印刷日時」などの印刷ログに加えて、印刷物をイメージログとして取得可能。

印刷ログからユーザーの印刷状況や印刷内容を把握・監視することが可能となり、不正印刷の抑止や印刷物に対するセキュリティ意識の向上を支援します。

識別情報の強制付与により、印刷情報の追跡が可能

印刷の際は、印刷物ごとにオリジナルの識別情報が強制的に付与され、管理サーバに収集されます。

これにより管理者は印刷物の詳細情報を確認し、追跡する事が可能となるため、万が一の際の状況把握や原因究明に向けた迅速な対応を支援します。



システムイメージ

販売価格および提供時期

製品名		価格	提供時期
PrintBarrier4 Standard	1ライセンス	10,800円	2018年3月29日
	5ライセンス	52,000円	
	20ライセンス	200,000円	
	100ライセンス	933,000円	
	500ライセンス	4,332,000円	
PrintBarrier4 Enterprise	1ライセンス	520,000円	

販売目標

今後、3年間で10万ライセンスを目指します。

製品サイト

- [印刷セキュリティソリューション PrintBarrier4 紹介サイト](#)

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

以上

プレスリリースに関するお問い合わせ

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング
マーケティング推進部

☎ 電話: 03-5324-1600 (直通)

✉ fae-promotion@cs.jp.fujitsu.com

富士通アドバンストエンジニアリング

＞ 社長挨拶

＞ 企業情報

＞ 事業内容

▼ プレスリリース

＞ トピックス

＞ ソリューション&サービス

＞ 製品情報

＞ 新たなイノベーションへのアプローチ

＞ サポート情報

＞ 製品カタログダウンロード

PRESS RELEASE

2018年3月20日

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング

役員人事について

役員人事につき、下記の通り予定しておりますのでお知らせいたします。
本人事につきましては、2018年4月1日に開催予定の臨時株主総会を経て正式決定される予定です。

記

() カッコ内は現職

1. 新任（4月1日付予定）

代表取締役社長	林 恒雄	(株式会社富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ 代表取締役社長)
取締役	後藤 彰一	(富士通株式会社)
取締役	渡邊 修	(SI推進本部長)
取締役（非常勤）	東 純一	(富士通株式会社 執行役員)

2. 退任（3月31日付予定）

(代表取締役社長)	豊島 雅博	※4月1日付にて株式会社富士通クオリティ&ウィズダム 取締役エグゼクティブフェローに就任予定
(常務取締役)	横山 謙	※4月1日付にて当社顧問に就任予定
(取締役（非常勤）)	藤原 克己	
(顧問)	上嶋 裕和	
(顧問)	竹内 義章	

これにより、2018年4月1日以降の役員は以下の通りとなります。

代表取締役社長	林 恒雄
常務取締役	小泉 良紀
常務取締役	志渡澤 和典
取締役	瀬戸口 信
取締役	古田 信二
取締役	石原 和典
取締役	田上 正史
取締役	後藤 彰一
取締役	渡邊 修
取締役（非常勤）	小関 雄一
取締役（非常勤）	東 純一
監査役	加藤 和彦

以上

の後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

[ページの先頭へ](#) 

[個人情報保護ポリシーについて](#) [サイトマップ](#) [当社へのお問い合わせ](#) [利用条件](#)

Copyright 2008 - 2021 FUJITSU ADVANCED ENGINEERING LIMITED

[富士通ホームへ](#) 

富士通アドバンストエンジニアリング

[社長挨拶](#)[企業情報](#)[事業内容](#)[プレスリリース](#)[トピックス](#)[ソリューション&サービス](#)[製品情報](#)[新たなイノベーションへのアプローチ](#)[サポート情報](#)[製品カタログダウンロード](#)

PRESS RELEASE

2018年3月14日

大成ロテック株式会社
株式会社富士通アドバンストエンジニアリング

デジタル技術を活用した、原材料在庫量計測の実証実験を開始

～高精度かつ手軽な測定により、現場の生産性向上を目指す～

大成ロテック株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：西田 義則）と株式会社富士通アドバンストエンジニアリング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：豊島 雅博）は、製造業における原材料在庫管理の適正化に向けて、2018年3月6日（火曜日）から大成ロテックの国内アスファルト合材工場（首都圏 5工場）において、スマートフォンやデジタルビデオカメラで撮影した画像データを3Dモデリング化し、体積量を算出する実証実験を開始しました。

本実証実験を通じて、大成ロテックが持つ原材料管理の運用ノウハウや知見と、富士通アドバンストエンジニアリングが新たに開発した動画データから体積を計測する技術で、作業環境のデジタル化による省力化・自動化の推進と、作業負荷軽減による現場の働き方改革に貢献してまいります。

背景

従来、ストックヤードに山積みされている原材料の在庫量計測は人力で行われ、時間と手間を要しており、在庫管理を頻繁に実施することが困難でした。また、目視による測量では誤差やばらつきが生じ、正確な測定ができないため棚卸時には帳簿在庫との乖離が生じるといった課題が発生していました。

これら課題への取組みとして、作業者の負荷を軽減し高精度な在庫量把握が可能な仕組みや、原材料の調達から生産計画の立案まで一貫した管理が求められており、その対策として基礎データとなる原材料の在庫量計測のデジタル化技術の有効性を検証する実証実験を開始しました。

[ページの先頭へ](#)

実証実験の概要について

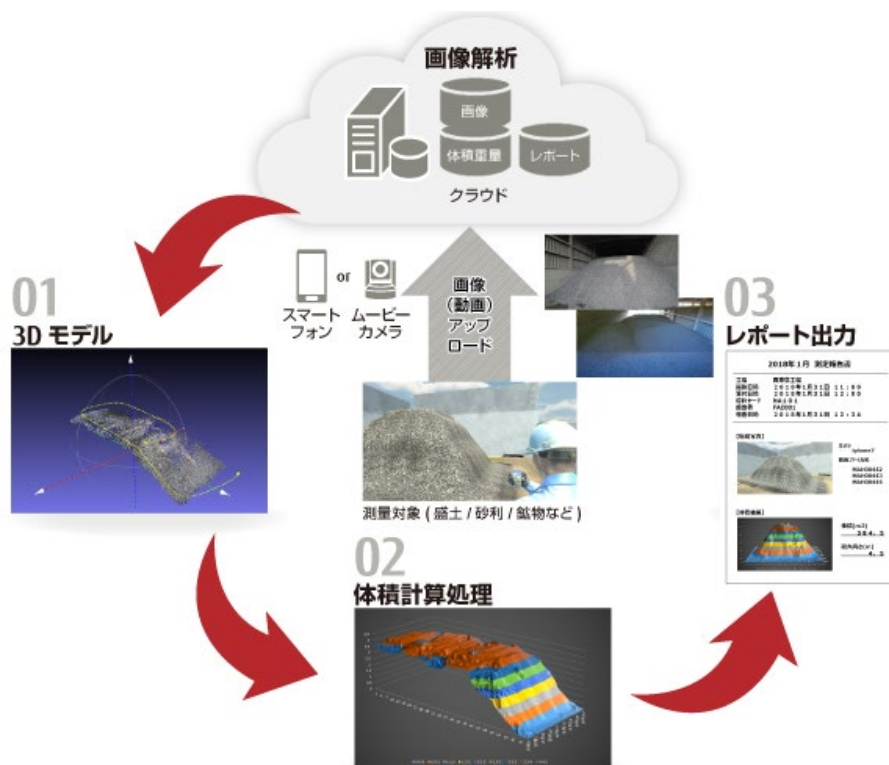
1. 実施期間

2018年3月6日（火曜日）から2018年4月28日（土曜日）

2. 対象工場

大成ロテック 国内合材工場（首都圏5工場）

3. 実証実験イメージ



技術支援：株式会社アイヴィス（注1）

4. 検証内容

取り扱う原材料の保管場所や種類や材質、その形状が異なる複数の工場で、日照条件（天候や時刻）などを考慮した様々なパターンを撮影・検証し、測定に影響を与える要因の洗い出しを行うとともに、計測データを定常運用の測定結果と比較し、その測定精度や操作性などの実用性を検証します。

今後の展開

大成ロテックは本実証実験を通じ、製造工場における原材料在庫適正化だけでなく、建設現場における原材料調達先との発注数量や在庫管理の適正化、産業廃棄物の保管管理などにも活用していくことで、業界全体へのIT化促進による働き方改革をリーディングしてまいります。

富士通アドバンスドエンジニアリングは、本実証実験にて体積計測に必要な手法を技術検証し、様々な業界にも導入可能となるサービス化の早期実現を目指してまいります。また、全国に強い販売チャネルを有する株式会社富士通マーケティング（本社：東京都港区、代表取締役社長：藤田 正美）との連携により、ICTを活用した製造現場の働き方改革を実現し、お客様や建設業界の更なる成長に貢献してまいります。

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

注釈

注1 株式会社アイヴィス：


「ビジネスソリューション」から「エンジニアリングソリューション」まで、多岐業種・業務分野へ、画像処理・解析認識、AI技術などを活用したソフトウェアサービスを展開。本実証実験では、画像処理、3Dモデリング技術支援として参画。

- ・ [株式会社アイヴィス 公式サイト](#) 


以上

本件に関するお問い合わせ

大成ロテック株式会社
総務部 総務・広報室

 koho_soumubu@taiseirotec.co.jp

株式会社富士通アドバンスドエンジニアリング
マーケティング推進部

 電話: 03-5324-1600（直通）

 fae-promotion@cs.jp.fujitsu.com

[ページの先頭へ](#) 

[個人情報保護ポリシーについて](#) [サイトマップ](#) [当社へのお問い合わせ](#) [利用条件](#)

Copyright 2008 - 2021 FUJITSU ADVANCED ENGINEERING LIMITED

[富士通ホームへ >>](#)

富士通アドバンストエンジニアリング

[社長挨拶](#)[企業情報](#)[事業内容](#)[プレスリリース](#)[トピックス](#)[ソリューション&サービス](#)[製品情報](#)[新たなイノベーションへのアプローチ](#)[サポート情報](#)[製品カタログダウンロード](#)

PRESS RELEASE

2018年3月2日

株式会社富士通アドバンストエンジニアリング

代表取締役人事について

今般、下記の代表取締役人事を内定しましたので、お知らせいたします。来る4月1日開催予定の臨時株主総会を経て正式決定される予定です。

記

1. 代表取締役（2018年4月1日付予定）

（）カッコ内は現職

(1) 新任

代表取締役社長 林 恒雄

（株式会社富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ 代表取締役社長）

(2) 退任

（代表取締役社長）豊島 雅博

※4月1日付にて株式会社富士通クオリティ&ウィズダム 取締役エグゼクティブフェローに就任予定

以上

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容、お問い合わせ先などは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

[ページの先頭へ](#)